名古屋都市センターまちづくりセミナー
建築系愛知17大学共同企画展2026

名古屋のまちを語る

名古屋駅の未来へ 提案



愛知県内の建築系大学の教員と学生、企業、行政等が集まり名古屋のまちを語るトークセッション。12年目の今回は、名古屋駅の未来の姿について、設計競技の公開審査とあわせてまちづくりの本音を語り合います。

日時

2026
12.13（日）
15:30–18:30
受付開始 15:10

建築系愛知17大学設計競技

公開最終審査	15:30–16:45
基調講演	16:45–17:15
トークセッション	17:15–18:15
表彰式	18:15–18:30

会場

名古屋都市センター
11階ホール
（名古屋市中区金山町一丁目1番1号 金山南ビル）



定員

50 名

要申込

＊作品展示・お申込みの詳細は裏面をご覧ください

設計競技公開最終審査の審査員およびトークセッション等の登壇者

基調講演



建築家・ALTEMY代表
津川 恵理 氏

＊プロフィールは裏面をご覧ください



名古屋大学院環境学研究科 教授
井料 美帆 氏



株式会社クーグート
名駅経済新聞・サカエ経済新聞 編集長
森田 和美 氏



名古屋市住宅都市局
都心まちづくり部 担当部長（名駅開発等）
井上 智 氏

コーディネーター



株式会社シーラカンスアンドアソシエイツ
代表取締役
伊藤 恭行 氏

基調講演者プロフィール

津川 恵理 氏

建築家／ALTEMY代表。2015年早稲田大学創造理工学術院建築学修了。2015-2018年組織設計事務所勤務。2018年より文化庁新進芸術家海外研修員としてDiller Scofidio+ Renfro(New York)勤務。神戸市主催さんきたアモーレ広場デザインコンペ最優秀賞受賞をきっかけに帰国し、ALTEMY設立。
主なプロジェクトに、サンキタ広場（2021）、Spectra-Pass@ポーラ美術館（2021）、まちの保育園 南青山（2024）、庭と織物--The Shades of Shadows@HOSOO GALLERY＜織物共同開発／空間構成＞（2024）、渋谷公園通りデザインコンペ2040最優秀賞（2024）、Nihonbashi e-LINER＜電動水上バス／外装・内装デザイン＞（2026）など。
国土交通省都市景観大賞特別賞、土木学会デザイン賞優秀賞、東京藝術大学エメラルド賞、日本空間デザイン賞、グッドデザイン賞など受賞。
現在、東京大学、東京理科大学、日本女子大学、東京電機大学院非常勤講師。

建築系愛知17大学設計競技の作品展示

- 期間　2026年12月8日（火） ～ 12月20日（日）
- 会場　名古屋都市センター11階 まちづくり広場
- 開館時間　10:00–18:00（土日祝は17:00まで）
- 休館日　月曜日
- 入場料　無料

お申込み・問合せ

申込方法　下記URLもしくは2次元コードよりお申込みください
https://qr.paps.jp/sj80Z

定員　50名

締切　2026年12月7日（月）

問合せ先　名古屋都市センター調査課　（髙松・澤頭）
TEL：052-678-2216
E-mail：machisemi@nup.or.jp
FAX：052-678-2209

主催：公益財団法人名古屋まちづくり公社　名古屋都市センター

共催：建築系愛知17大学共同企画展実行委員会
愛知県立芸術大学/愛知工業大学/愛知産業大学/愛知淑徳大学/金城学院大学/椙山女学園大学/大同大学/中部大学/豊橋技術科学大学/名古屋芸術大学/名古屋工業大学/名古屋市立大学/名古屋葵大学/名古屋造形大学/名古屋大学/日本福祉大学/名城大学